



2022(令4)年 3月 第20号
汐見台小学校区青少年育成推進協議会
会長 佐々木 睦子



汐見台小学校区推進協だより

おうちでトライ

おうちで、特別な材料を用意しなくても誰もが簡単にできること、、、身近なもので楽しめることってなんだろう?と考えてできた企画が、この『おうちでトライ』なんです。

工作や折り紙は、苦手っていう子どもたちでも簡単にできちゃう”初心者向け”から、手先の器用な子ども向けの”上級者向け”まで、全員にトライしてもらえるように工夫しています。

日本の伝統行事や、季節のイベントに合わせて、ハロウィン、クリスマス、ひな祭りなど、折々の季節を感じながら楽しんでもらえたら嬉しいです。

児童の皆さんが掲示板の作品を見て、コレ作ってみたいなって思って、レシピをおうちに持ち帰り、一生懸命に作っている姿や、そこからも家族のコミュニケーションが生まれていったらと思うとワクワクします。

青少年指導員：小松真生



- *ユリの花の折り紙が楽しかった*ブーツの作り方がすごくわかりやすかった。
- *おもしろいものをつくれるが楽しかった。家でも作ってみたい。
- *すごくおもしろい。*とてもわかりやすかったです。紙がなくて作れないという子でも紙が置いてあったのですぐ作れて良いなと思いました。
- *折り紙は苦手な人もできるのでいいと思いました。難しい折り方も置いておくと楽しめると思います。*知らない折り方があった。*みんなで楽しく折り紙ができてよかった。折り紙が得意になった。*ちょっとむずかしいけど、かわいい折り紙の作り方がいっぱいだった。
- *クリスマスツリーを作ったらすごかった。
- *おしょうがつにいわいづるをおれた。
- *いつも折り紙の紙をコピーしてくれてありがとうございます。
- *めちゃおりがみたのしい!!!!



なぎさの子☆チャンネル

コロナ禍でいろいろなことが制限され、会いたい人に会えない、会えないけどみんな元気かな？ そんな気持ちの皆さんに元気や笑顔をお届けできるような「なぎさの子☆チャンネル」をつくりました。頑張っていること、得意なこと、発表したいこと、自慢したいこと、活動してきたことを動画や写真で撮影して、番組に編集して、学校で給食の時間の校内放送や昼休みに流しました。今回は、「マイクラフト（デジタルのゲーム）汐見台小学校」「私の工作作品」「リコーダーの演奏」「私のジャンガリアンハムスター」「毎日のお弁当」「緑が浜自治会の活動」「常盤町自治会の活動」「小学校各学年の遠足や校外学習の様子」の感想です。



なぎさの子の感想

- * マイクラで作るのがただでさえ難しいのに 汐見台小学校ができてすごい。
- * マイクラがすごいと思いました。どこがすごいかというとわたり廊下から見える景色です。高さや感じ方の迫力があるからです
- * マイクラの汐小がすごいとおもいました。ちゃんと本格的に作っていたのですすごいと思いました
- * めちゃくちゃ最高*毛糸などを使った作品がかわいと思った
- * 廃棄物や上流物でいろいろなものを作れてすごいと思いました
- * 最初のリコーダーがすごく良かった*「小さな世界」を楽譜を見ないで最後までふき終われたなんてすごかった*リコーダーを一生懸命練習して完璧にリコーダーをふいたのがすごいと思いました*リコーダーがうまくできたり、廃材を使って工作をしたり、マイクラで学校を作ったりしてすごかった
- * なぎさの子村まつりがなくなってしまってさびしかった、なぎさの子チャンネルができてうれしかった
- * コロナでなぎさの子村まつりができなかったけど、今年はチャンネルが見れてよかったです。
- * 給食中しゃべってはいけないから、つまらないけど、なぎさチャンネルをやって、見ても楽しいのでもりあがります。やってありがとうございます
- * コロナでいろいろなことが制限されているけど「なぎさチャンネル」を見て、いろいろな子がいろいろな事に挑戦していて自分もやりたいなーと思った
- * みんな本当にすごいと思いました。努力していてがんばっていたんだなあと思いました。真剣にやっていたので少し僕もやりたくなりました*ご飯を食べながらみていて、ご飯が止まるほどおもしろくて見たくなった*なぎさの子チャンネルはすごく面白そうなものをやっています*みんなががんばって、作品を作っている姿をみて、前みたいに楽しく遊んだり、作品を作ったりしたいなあと思いました。早くコロナが収まることを願っています*みんなの頑張りがわかるのですごくいいと思いました。5年生なのでキャンプの映像がだされたから、うれしいし楽しかったなあと思いました*コロナでなぎさの子村まつりはできませんでしたが、来年はやりたいです*給食の時、「笑い」が出てしまいました。その次の日ももう一回なぎさの子チャンネルしかないかなあはずっと思っていました。それに応募もしてみようかなという気持ちになりました。流してくれてありがとうございます
- * いろいろな人が出て発表していてすごいすばらしいと思いました。ぜひ何度もやってください。
- * 子どもたちの様子や得意なことを披露する場合、見せる場があっていいなと思いました。(1年生担任)
- * 1年生は興味しんしん食い入るように見ていました。(校長)



←汐小に置かれた「なぎさ POST」に感想を入れてくれました

なぎさの子の感想つづき

- * いろいろな実験をして不思議なことを思い浮かべる科学教室をやりたい。
- * 私はゲーム大会をやりたいです。スイッチでできるスプラトゥーンが特にやりたいです。
- * 6年みんなでいろんな楽器や歌を使って発表してほしいです
- * スタンプラリー、景品がなかった気がするのでクリアした人には文具をあげる。
- * 大人や子どもがだれでも楽しめるあそび * 計算を20秒で何個できるか。
- * 工作でいろいろと作りたいです。 * 大縄で何回とべるか (クラス1チーム)
- * あつもりで虫や魚を捕まえた人が勝ち大会 * 原作者イラスト大会 (マンガの原作者に近い絵を描く大会) * 僕は科学教室をやってほしいです。他のは盛り上がり騒がしかったりするけど、科学教室は勉強になるからです。 * もっと違う学年のこともかかわりたいです。

青少年健全育成ポスター

令和4年2月19日(土)から20日(日)までイオン茅ヶ崎中央店で「青少年健全育成ポスター展」を開催する予定でしたが残念ながら神奈川県内への蔓延防止等重点措置の発令の為に中止を余儀なくされてしまいました。

中学生が青少年の健全育成や社会環境向上の啓発の為に描いたポスター展です。

そこで展示される予定であった松浪中学校のポスターを「広報誌なぎさの子」でご紹介します。「世界

には様々な人たちがいます。性格や考え方も全員が全く同じではありません。価値観などの違いから、人を傷つける言葉は生まれてしまいます。それによって傷ついた人たちに私たちは何ができるのでしょうか。」これが生徒がこのポスターに込めた気持ちです。中学生の熱いメッセージをご家族皆様でぜひご覧下さい。

青少年指導員：宮城紀子



「あいさつ見守り隊」から卒業生へ



編集後記：

今回は、今年推進協で行った「なぎさの子★チャンネル」「おうちでトライ」の活動を児童の感想を通して紹介させていただきます。（佐々木 睦子）

「なぎさの子」をつくった推進協の役員からのメッセージが聴けます⇒

